

◆株式会社カミテ

事業内容	プレス金型設計・製作及びプレス加工
所在地	秋田県鹿角郡小坂町
従業員数	30名
主な制度・取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 法定超の看護休暇として、子どもの健診及び予防接種や病気のときに利用可能（1時間単位での取得可能）。未就学の子どもだけではなく、高校生になるまで、また父母、配偶者等の家族が病気のときにも利用可能。 ➤ 妊婦特別有給休暇として、妊娠婦の通院時間について5日間の有給休暇（1時間単位での取得可能）を取得可能。 ➤ 事業所内保育施設の設置。
マネジメントについて	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 全社員を多能工として育成し、短期的な休暇については現有人員で対応する。 ➤ 長期的な休業等が発生する際には、育休、短時間勤務も含め、通常の業量調整の一環として、無駄な作業はやめるというような会社全体で業務を見直す。 ➤ また、日常的に「無駄取り」を行い、書類のチェック体制の見直しや書類作成の単純化等に取り組んでいる。 ➤ 社長、部・課長で推進チームをつくり、業務の細分化を行い、難しい仕事はできる人に割り振り、できる場合は社内の現有人員で対応し、そうでなければ、アルバイトを雇ったり、部分的に協力会社に割り振る。会社全体の目標を下げることはしない。 ➤ 従来有給休暇の起算月は4月だったため、インフルエンザ用にとっておく人が多かったが、一昨年から7月を起算月とし、有給の取得促進を行った。 ➤ 次世代育成支援行動計画は、社員の意識づけのためにも、10年間のうちに2年単位のものを5回つくることとした。
コスト・メリットについて	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 事業所内保育施設については、建設費1700万円、運営費年400万円ではあるが、その半分は21世紀職業財団からの補助金。 ➤ 各種取組の結果、近年新規顧客から好意的評価を受けるようになった。 ➤ 従業員が互いに業務代替することにより“お互い様”意識が醸成され、職場のチームワークも高まった。 ➤ 不良品の発生が10万個あたり1000個から10万個あたり3個に激減。 ➤ WLBを進めること自体では確かにコストはかかるが、実感としてやめてほしくない人はだいたい残っている。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 平成13年度【ファミリー・フレンドリー企業表彰】厚生労働大臣賞努力賞受賞 ➤ （財）社会経済生産性本部「第1回ワーク・ライフ・バランス大賞」組織内活動優秀賞受賞（2007年11月）